

テクトロニクス社の MDO4000 シリーズが計測システム／ボード部門で ACE 賞の最終候補に選ばれる

世界初のミックスド・ドメイン・オシロスコープが名誉ある業界賞で認知される

[2012年2月12日 米国オレゴン州ビーバートン発]

テクトロニクス社は、[MDO4000 シリーズ・ミックスド・ドメイン・オシロスコープ](#)が、EE Times 誌および EDN 誌の[2012年 UBM Electronics 計測器システム／ボード部門で ACE 賞](#)の最終候補に選ばれたことを発表しました。この賞は、エレクトロニクスの世界を変えるような優れた技術、製品を作り出した個人、企業に対して贈られます。

最優秀製品を選ぶための投票は、2012年2月24日まで行われています。投票は、[オンライン](#)で実施されています。受賞者は、3月27日、サンノゼ、フェアモントで開催される[DESIGN West](#)の UBM Electronics 展示会で発表されます。

テクトロニクス、オシロスコープ事業部のジェネラル・マネージャであるロイ・シーゲル (Roy Siegel) は、次のように述べています。「EE Times／EDN 誌の ACE 賞において、高い評価をいただいていることをうれしく思います。テクトロニクス社の MDO4000 シリーズは、1台でアナログ、デジタル、RF の信号を時間相関を保って取込み、時間と共に変化する RF スペクトラムを観測することのできる、世界初のオシロスコープです。この革新的な機能により、設計エンジニアは複雑な問題もすばやく、効率的に解決できます」

MDO4000 シリーズは、オシロスコープとスペクトラム・アナライザの機能を1台で実現する計測器です。これにより、新たにスペクトラム・アナライザを導入したり、使い方を習得し直すこともなく、使い慣れたオシロスコープで周波数ドメインの観測ができます。一般的なスペクトラム・アナライザでは対応できない、時間相関のとれたアナログ／デジタル／RF 信号を標準装備のアナログ 4 チャンネル、デジタル 16 チャンネル、RF 1 チャンネルを用いて取込むことができます。複数の計測器を使用した場合、異なるドメイン間で信号の正確な相関をとることはほとんど不可能ですが、MDO4000 シリーズでは時間ドメイン、周波数ドメインの両方のドメインで完全に時間相関をとって観測できます。各ドメイン間で時間相関がとれるため、正確なタイミング測定で設計上のコマンド／コントロール・イベントによる RF スペクトラムの変化の遅延やレイテンシがわかります。例えば、VCO/PLL がオンになったときのスペクトラム観測や、周波

数ホッピングする RF 信号のトランジション特性測定も簡単に行え、今までエンジニアが時間のかかった作業を簡単に測定することが可能になり、大幅な時間短縮を可能にします。

EE Times 誌の編集者で構成される審査委員会は、部門ごとに 5 候補まで絞り込みました。受賞者は、最終候補の中から以下の独立委員によって決定されます。Robin B. Gray, Jr.氏 (Electronic Components Industry Association)、Gordon Bell 氏 (Microsoft Research、Senior Researcher)、Jeff Bier 氏 (Berkeley Design Technology, Inc. (BDTI)代表取締役、Embedded Vision Alliance、創始者)、Larry Boucher 氏 (Alacritech、代表取締役、CEO)、William Dally 氏 (スタンフォード大学、コンピュータサイエンス部、学部長)、Erach Desai 氏 (DESAI sive、相談役)、John East 氏 (Actel Corporation、CEO)、Gene A. Frantz 氏 (Texas Instruments, Inc.、プリンシパル・フェロー)、Lucio Lanza 氏 (Lanzatech Ventures、マネージング・ディレクタ)、John Mashey 氏 (Dennis Monticelli、相談役、テックバイザ、National Semiconductor、チーフ・テクノロジスト、フェロー)、Martin Reynolds 氏 (Dataquest)、George M. Scalise 氏 (Semiconductor Industry Association、代表取締役)、Naveed Sherwani 氏 (Open Silicon、代表取締役、CEO)、Nick Tredennick 氏 (Gilder Technology Report、編集者)。審査は、2011 年 11 月 1 日から 2012 年 1 月 6 日まで行われました。

受賞プログラムの詳細については、ウェブ・サイト (<http://ubm-ace.com>) をご覧ください。

UBM Electronics について

UBM Electronics 社は、[エレクトロニクス業界](#)のメディアおよびマーケティング・ソリューションにおけるグローバル・リーダーです。マーケット・リーディング・ブランド、プロの教育サービスなどを通じ、設計、開発、技術の商用化に影響のある人に対して実績を残しています。世界中で 170 万人以上のプロのエンジニアが、EE Time 誌、EDN 誌、Design News 誌、Test & Measurement World 誌、TechOnline、EBN、Datasheets.com、Designlines、Embedded.com などの UBM Electronics ブランドを利用しており、技術セールスを加速させています。世界中のエンジニアは、Embedded Systems Conferences、Design Con、ARM Technology Conference などの UBM Electronics 主催の展示会に参加し、エレクトロニクス業界で直面する問題点、課題などについて共有し、学習し、議論し、解決しています。UBM Electronics はまた、次世代のマーケティング、統合メディア、カスタム・ソリューション、リサーチなどのエンド・トゥ・エンド・サービスも提供しています。UBM Electronics は、プロの B2B コミュニティ、マーケットのグメディア／情報プロバイダのグローバル・リーダーである UBM (UBM.L)の一部門です。

テクトロニクスについて

テクトロニクスは、計測およびモニタリング機器メーカーとして、世界の通信、コンピュータ、半導体、デジタル家電、放送、自動車業界向けに計測ソリューションを提供しています。65年以上にわたる信頼と実績に基づき、お客様が、世界規模の次世代通信技術や先端技術の開発、設計、構築、ならびに管理をよ

り良く行えるよう支援しています。米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、現在世界22カ国で事業を展開しています。詳しくはウェブサイト(www.tektronix.com/ja)をご覧ください。

テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter (@tektronix_jp)

facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL <http://www.tektronix.com/ja>

報道関係者からのお問い合わせ先:
テクトロニクス 広報室 瀬戸
電話: 03(6714)3097 Fax: 03(6714)3667
email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクスは、Tektronix, Inc.の登録商標です。本プレスリリースに記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。